

アンケート集計結果【平成26年度第2回】

今回のテーマは「京たな・同志社ヒューマンカレッジ」に関するものでした。

京たなべ・同志社ヒューマンカレッジは、市民の生涯学習を支援し、心豊かな自己と生き生きとした地域づくりをめざすため、市と同志社大学との連携事業として、平成5年からスタートし、今年で22年目を迎える連続講座です。

市は、同事業のテーマや内容に、市民のみなさんの声を取り入れるため、アンケートを実施しました。

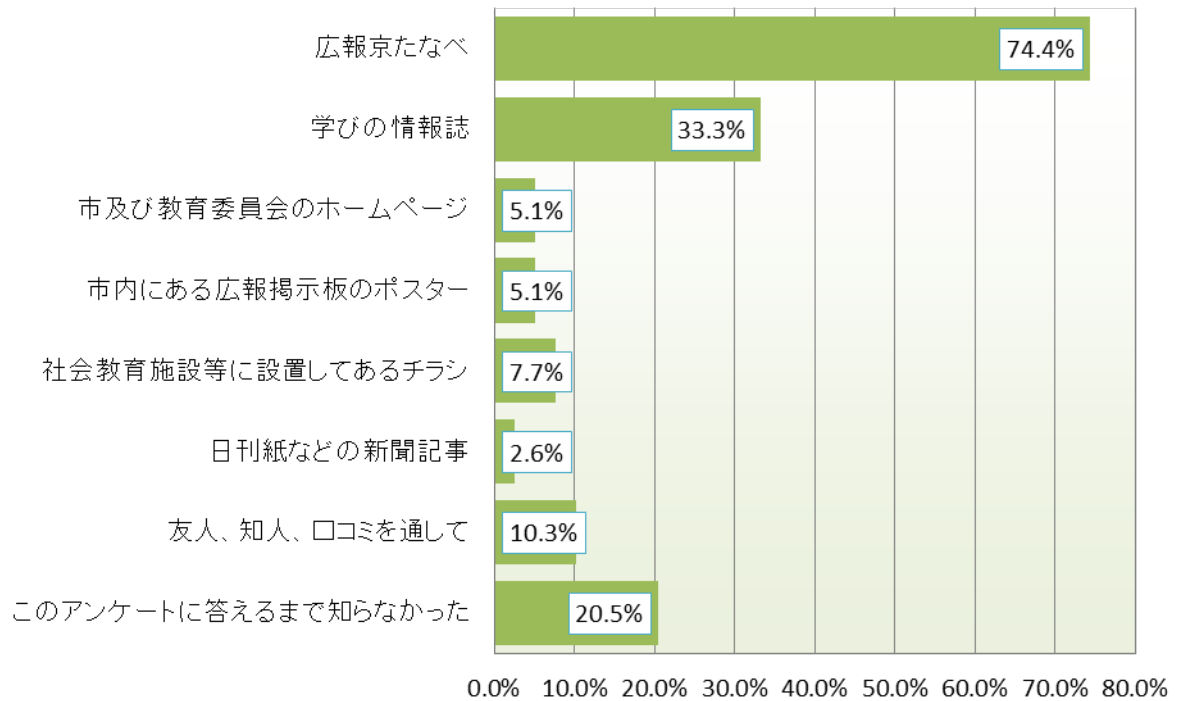
- ◆たなモニ登録者数 164人
- ◆アンケート実施期間 平成26年7月15日(水)～8月15日(金)
- ◆回答者数(回答率) 39人(23.78%)
- ◆担当課 社会教育・スポーツ推進課(電話 0774-64-1394)

1. アンケート結果

※各設問のNは、設問に対する有効回答者数を意味します。  
※割合(%)は小数第2位以下を四捨五入しています。このため、択一式の回答は合計が100%にならない場合があります。  
※複数回答の設問は、割合の合計が100%を超える場合があります。これは、回答総数ではなく、有効回答者数を分母としているためです。  
※本文やグラフ・数表上の選択肢表記は、語句を簡略化し表示しています。

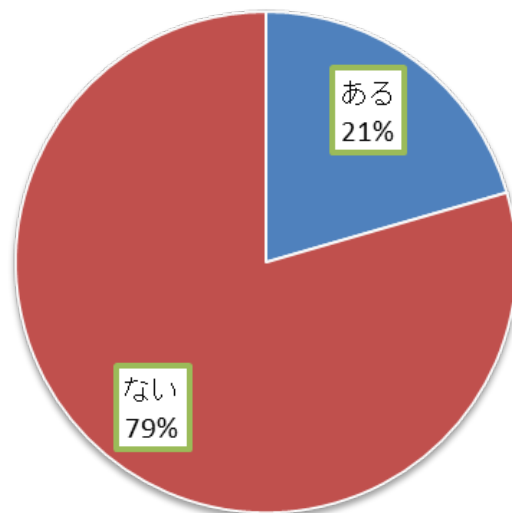
問1 あなたはヒューマンカレッジの情報をなにで知りましたか。

[複数選択・N=39]



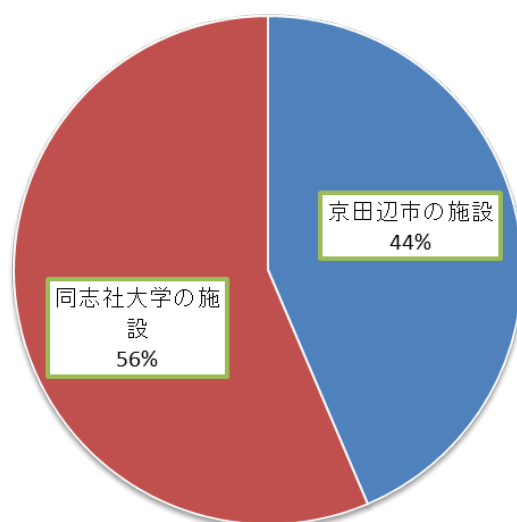
問2 あなたはヒューマンカレッジを受講したことがありますか。

[択一選択・N=39]



問3 ヒューマンカレッジを開催するにあたり、どちらの施設で実施する方がよいと考えますか。

[択一選択・N=39]



問4 Q3の選択の理由をお教えてください。

[自由記入]

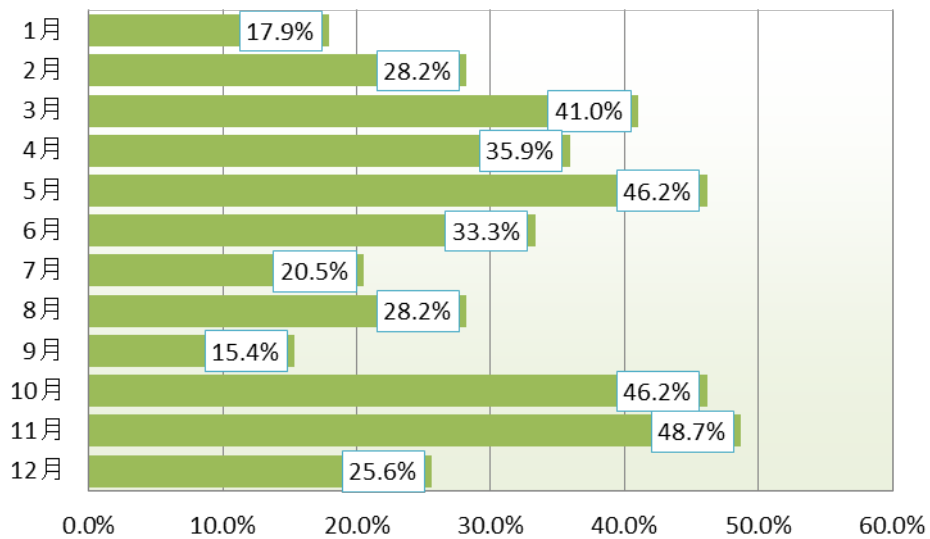
京田辺市の施設を選択した人の意見	
●	近いから
●	基本的には同志社大学の施設のほうが市民にとっても都合がよいかとも思われますが、少し遠いので、京田辺の施設で実施するほうがよいと思います
●	近いほうがよいから
●	同志社大学が遠い。学生がいっぱいだと気後れする
●	同志社は学生以外だと、入りにくいイメージがある
●	同志社大には車で行けないから
●	大学は公共交通機関で行きにくい。市外の人向けのようで参加しにくい。大学施設では、土曜しか実施しにくい
●	近くて行きやすいから
●	同志社大学への車の乗り入れが難しいのでは？と思うので
●	同志社大学の施設までが遠いから
●	同志社は交通不便

●	同志社大のキャンパスは若干遠く、また駐車場の関係で車で行けないから
●	入りやすい
●	市民の生涯学習を支援するための講座としては、交通の便の良い施設での開催が望ましいと考える
●	キャンパスになじみがない
●	同志社までの交通
●	同志社大学の場合、自家用車が使えないので時間的に制約を受けやすいのではないかと思う
●	近いから
●	基本的には同志社大学の施設のほうが市民にとっても都合がよいかとも思われますが、少し遠いので、京田辺の施設で実施するほうがよいと思います
同志社大学の施設を選択した人の意見	
●	どちらでもいいと思う。しいていえば普段行くことのない大学内で学べば新鮮で勉強している雰囲気になる
●	設備、環境の良さ
●	大人数で講義が受けられる大学の設備が良い。京田辺市に適した施設があると思えない。ただでさえ取りにくい京田辺市の施設を市の行事で押さえないで欲しい
●	施設の状態がよい。
●	どちらでもよいがしいて言えば・・・
●	雰囲気
●	同志社大学での受講は珍しく、学生気分が味わえる
●	市には適切な施設がないから
●	普段触れる機会がないので
●	設備が整っている
●	学舎のほうがアカデミックな気分ですやん
●	大学で講座を承けることに価値を見出す方も多い。大学側にも身近に感じてもらう、初めて訪れてもらうキッカケにしてもらえるなどメリットがある
●	施設設備が充実していると思う
●	施設が整っている。学ぶという意識向上、動機付けになる
●	大学内の雰囲気。学んでいるという実感
●	大人数が収容できる教育施設があるため
●	大学は普段利用できないし、素晴らしい設備の中で学べる数少ない機会なので
●	学生食堂を利用するのが楽しみ。学生時代にふっと戻れる時がある。若者の活気を感じ

	れる
●	収容人員が大きく設備の整った教室が有る
●	受講しているという雰囲気が大学のほうがある。それに空調設備がしっかりしているので 過ごしやすい

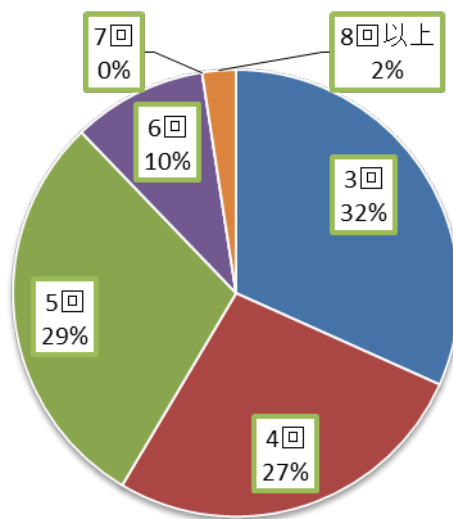
問5 ヒューマンカレッジを開催する際、何月が受講しやすいですか。

[複数選択・N=39]



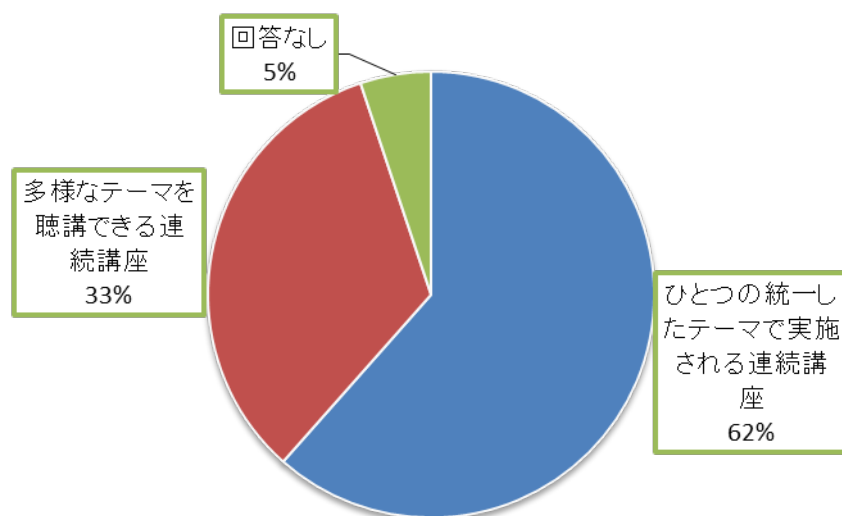
問6 あなたが連続講座でイメージする回数は何回ですか。

[択一選択・N=39]



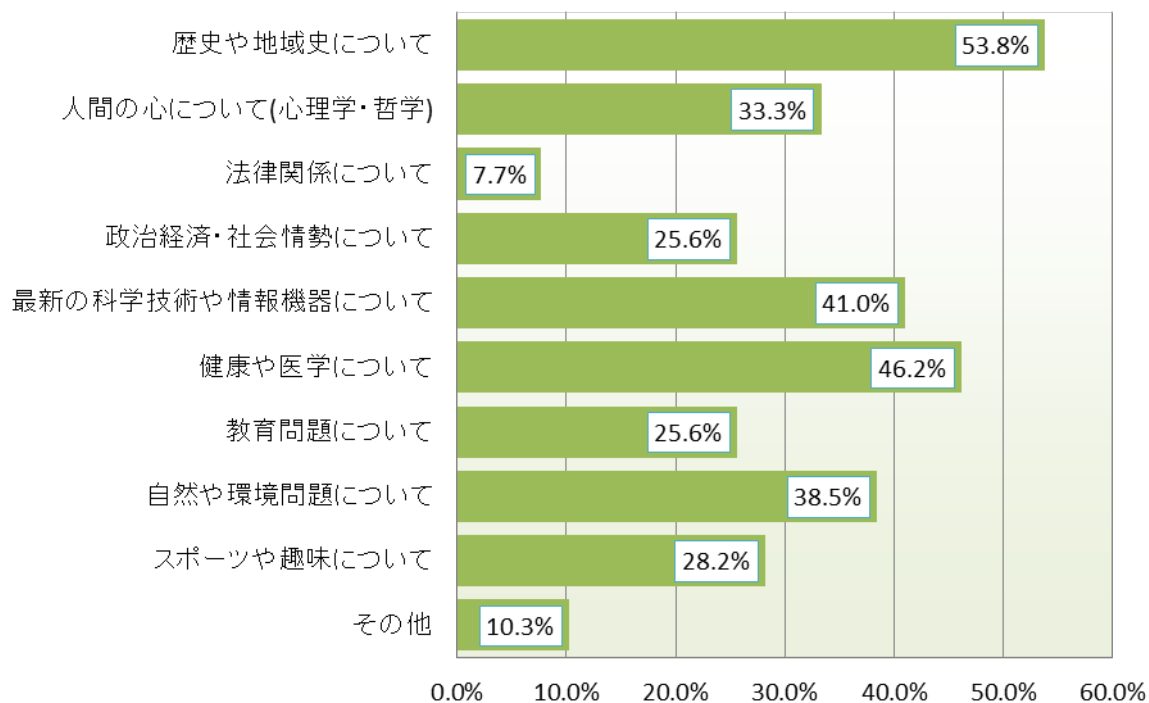
問7 あなたが連続講座を受講する場合、どちらを受講したいと感じますか。

[択一選択・N=39]



問8 ヒューマンカレッジの講座としてどのようなテーマ・内容に興味をもたれますか。

[自由記入]



問9 京たなべ・同志社ヒューマンカレッジや市と同志社大学の連携事業に関して、ご意見がありましたらお書きください。

[自由記入]

●	ヒューマンカレッジという言葉は広報などで見かけた覚えがあるが、正直何をやっているのか全く知らない。4回程度の講座が気軽にいいが、1年間みっちり学んで成長を実感できるものがあっても良いと思う。
●	益々内容が充実しますようにと思っています。
●	問7は両方受けたいので、隔年やその年に合わせて色々あつ他方が良い。
●	色々な場所で実施してもらえると、車を持っていない人でも、近くの場所で参加できていいと思う。
●	せっかく地元にある大学。大いに利用したい。
●	具体的にどういう事をされているのか、よく分かりません。
●	1. 連携事業として、より強化を高めるための主旨・求めるもの・施策等、公開度を向上してほしい。 2. 講義内容やプレゼンテーション等、市民を意識し、大学・市民に実益あるものを目指してほしい。 3. 大学任せではなく、市や市民も参画して運営の向上を図ること。 4. 市の毎年開催イベントは、特に留意し、より価値あるものに心がけることが重要である。
●	とてもいい取り組みだと思います。
●	大学との連携事業は、今まではいい形で進展していると思う。若い人の力をうまく市の活性化に生かせる方策をぜひ市として積極的に打ち出してほしい。
●	大学の施設を市も使えるような協議を進めてほしい
●	なかなか参加できていませんが、案内は興味をもって見えています。内容と日程によって可能なものに参加してみたいと思いながら 情報を見えています。
●	表面上の連携でなく、もっと中身のあるものを期待する。 例えば、第三者委員会に同志社大学の教職員や学生をもっと使って、京田辺市政を革新する。大学の先生も机上の空論でなく、実践する場を与えられ、日頃の意見を実践するチャンスになる。市議会議員も存在価値を問われ、勉強するだろう。
●	アジア(韓国、中国、インド、インドネシア、ベトナム、フィリピン等)の近隣諸国の最新経済事情、教育事情、交通事情、介護事情に関心がありますので、次期のテーマに取り上げていただけたら、ありがたい所です。
●	1.京田辺市の国際交流について(同志社には開国人留学生が多いので)

	2.京田辺日の産業、観光振興について。
●	他県からの移住なので、京田辺という土地の歴史を含めて知ることができる内容を実現して欲しい
●	同志社大学および同志社女子大は、京田辺市民に門戸を開放してくれており、大変うれしい。話題を決めて、小人数での京田辺市民と学生との対話をする機会を作ってもらいたい。
●	自然を生かした事業を行って欲しい 特に、小学生に自然に触れ合ったり、自然を保護、または育成する事を学ばせてあげて欲しい
●	市と大学の連携事業は良いことだが、市内各地域から同志社にいきやすい交通網の整備。 例えば山手幹線で松井山手～三山木間(寄道をしない)の開設等 公共交通の利便性を高める

たくさんのご意見をありがとうございました。

#### 【担当課からのコメント】

たなモニのみなさん、アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

お答えいただいたアンケートは、平成27年度京たなべ・同志社ヒューマンカレッジを企画する上で、参考にさせていただきます。今後も引き続きアンケートへの協力をお願いします。